

講演会等での

意義ある質問の仕方

京都大学

国際高等教育院

吉田万里子

KYOTO UNIVERSITY



覚えがあるはず！

- 考えすぎて何も質問しない/できない
- アホと思われるが恥ずかしくて黙っている

は、一番もったいないので、
恥をかきながら実践で鍛えるのがベスト。

(出典：Eラーニング by 若林計志 (WAKABAYASHI KAZUSHI) 株式会社フローワン代表取締役)
<https://flowone.hatenablog.com/entry/shitsumonryoku>

質問をチャットで講師だけにこっそり送る＝恥ずかしい？自信がない？

Challenge 1: コッソリは、自分の弱さを認めたことに！→ 堂々と全員配布で！

Challenge 2: 直接手を挙げて、声を出して聞く！

Challenge 3: 「・・・学部（y y 年）のxxです。ご講演、大変参考になりました（短い感想）。伺いたいのは、・・・・・・・・。よろしくお願いします。」

講演会後の質問の仕方

出典：Eラーニング by 若林計志（WAKABAYASHI KAZUSHI）株式会社フローワン代表取締役

<https://flowone.hatenablog.com/entry/shitsumonryoku>

- 1) 調べればわかる事以上の内容を聞く
- 2) 講師の知識を試すのではなく、エッセンスを引き出す
- 3) 具体的に聞く
- 4) 質問の「手段」と「目的」を意識する

詳しくは、上記ウェブサイトを参照。

おすすめの参考文献 (吉田南総合図書館)

- 質問力 斎藤孝 (ちくま文庫)
- 20代で身に着きたい質問力 清宮普美代 (中経出版)
- 最高の質問力 鎌田靖 (PHP 新書)

他